

写

新アリーナ建設に係る 要 望 書

令和2年3月

一般社団法人山梨県サッカー協会 山梨県卓球協会
山梨県バレーボール協会 一般社団法人山梨県バスケットボール協会
山梨県体操協会 山梨県ハンドボール協会 山梨県バドミントン協会
山梨県空手道連盟 山梨県障害者スポーツ協会

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、私ども競技関係団体に対して、御指導・御支援を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、県では、2018年（平成30年）6月定例県議会において、2031年（令和13年）に第86回国民体育大会及び第31回全国障害者スポーツ大会を本県に招致する方針を明らかにしました。

これまで、1984年（昭和59年）に設置された小瀬スポーツ公園体育館は、1986年（昭和61年）「かいじ国体」及び「ふれあいのかいじ大会」以降、本県アリーナスポーツの普及発展に貢献していただいているところであります。

しかしながら、緑が丘スポーツ公園体育館と同様に、経年による施設の老朽化、施設基準への適合、館内関連施設の充実などの課題が生じています。

また、大規模な国内大会では、複数の試合会場やコートが必要とする中で、できる限り競技会場を集約し、競技運営に係る効率性や公平性、選手等の移動に係る負担軽減や利便性を確保する必要があります。

そして、観客・選手・関係者などアリーナの利用する全ての方々の安全を確保することが最優先されます。夏は高温多湿、冬は積雪を経験する特有の気候を有する本県にとって、熱中症対策など健康管理面からも空調施設は特に重要であり、快適で円滑な活動空間の整備に配慮する必要があります。特に、複数の競技会場で大会を実施する場合には、このような条件の統一性も求められます。

さらに、将来的に、ホームチームを作ろうとしても、観客席が少ないため、ホーム開設条件に満たさないことや経営の見通しが立たないことを始め、国際大会やテストマッチの招致にも支障を来すものであります。

こうした中、国民体育大会を開催する茨城県や栃木県では、メイン会場の整備を行っており、また、群馬県では、高崎市内に国際大会や全日本選手権大会などが開催できる規模のアリーナが建設されています。

つきましては、ぜひとも趣旨をお酌み取りいただき、新たなアリーナ建設を次のとおり要望致しますので、実現に向けて特段の御高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

＝新アリーナの目指すべき方向性＝

- 方向性 1 生涯スポーツやレクリエーションを楽しめるアリーナ
☞健康増進に寄与する施設、誰もが使いやすい施設
- 方向性 2 プロスポーツを含めトップアスリートが競技できるアリーナ
☞大規模大会やプロスポーツの試合が開催できる施設、快適に観戦できる施設
- 方向性 3 競技力の向上を支援するアリーナ
☞競技者や指導者の養成を支援する施設
- 方向性 4 多目的な利用を想定したアリーナ
☞コンサートやシンポジウム等の各種イベント開催に対応できる施設
- 方向性 5 障害者に配慮したアリーナ
☞バリアフリーやユニバーサルデザインに対応した施設
- 方向性 6 環境への配慮や周辺のまちづくりと調和したアリーナ
☞太陽光発電、雨水の有効活用、景観等に配慮した施設
- 方向性 7 県民の命を守る防災拠点としてのアリーナ
☞広域災害対策活動拠点機能を有する施設

＝求められる新アリーナ像＝

- 1 メインアリーナの競技面数は、バスケットボールコート 4 面程度の確保をお願い致します。
(バレーボールコート 4 面、ハンドボールコート 3 面、バドミントンコート 2 4 面、卓球 3 0 面、フットサルコート 3 面、体操・新体操が確保できるフロア面積)
- 2 メインアリーナの観客席数は、他都道府県の同規模体育館の状況やプロバスケットボールの観客者数を踏まえ、7, 5 0 0 席程度（うち固定席は 5, 0 0 0 席程度）の確保をお願い致します。
- 3 大会運営を考慮し、バスケットボールコートで 2 面程度のサブアリーナの整備をお願い致します。
- 4 サブアリーナの観客席数は、チーム関係者や来場者の待機スペースを確保する上から 5 0 0 席程度の整備をお願い致します。
- 5 体操・新体操などでは、大型競技器具を使用することから、充分収納できる器具庫やその出し入れに配慮したスペースの確保をお願い致します。

- 6 健康増進や体力向上を目的としたトレーニングルーム及びスポーツ医・科学等を取り入れた施設等の整備をお願い致します。
- 7 アリーナの安全性、快適性を確保するため、調節可能なエアコンデショニングが最低限必要であるとともに、様々な急患が発生した場合の担架、ストレッチャー、緊急車両等の動線の確保をお願い致します。
- 8 アリーナは、障害者が一般の観客と同じ条件で安全に、かつ快適に観戦できるようにするとともに、他の観客に迷惑がかからないよう、車椅子利用者はもとより、視・聴覚障害者や乳児に対応した施設整備をお願い致します。
- 9 多様な利用形態を考慮し、大型映像装置など場内情報システムや多目的室を整備するとともに、コンサート、シンポジウムなど各種イベント開催に対応できる関連施設や音響設備等の整備をお願い致します。
- 10 災害時に際して安全が確保されると同時に、災害後に緊急避難場所としてアリーナが機能することを考慮するようお願い致します。

新たなアリーナは、スポーツのみならず文化活動の交流拠点施設として整備することにより、将来にわたって地域活性化や本県の発展に資する施設としての役割を果たすべく、さらなる人と人との交流機会を創出するものと確信しております。

今後、上記のような新たなアリーナの建設に当たっては、複数の競技が利用に関与することから、その規模や諸施設の在り方はもとより、既存県有施設ゾーンにおける位置づけや、新たに整備を目指そうとする競技施設との融合・連携等の視点を含め、速やかに学識経験者や関係競技団体等で構成する検討委員会を設置するなどして、専門的な見地から調査・研究を進めるようお願い申し上げます。

令和2年3月13日

山 梨 県 知 事 長 崎 幸 太 郎 殿
(山 梨 県 議 会 議 長 大 柴 邦 彦 殿)
(山梨県教育委員会教育長 市 川 満 殿)

一般社団法人山梨県サッカー協会
会 長 渡 辺 玉 彦

山梨県卓球協会
会 長 植 松 克 之

山梨県バレーボール協会
会 長 山 田 泰 男

一般社団法人山梨県バスケットボール協会
会 長 吉 岡 剛

山梨県体操協会
会 長 土 屋 直

山梨県ハンドボール協会
会 長 古 屋 孝 徳

山梨県バドミントン協会
会 長 白 倉 一 民

山梨県空手道連盟
会 長 田 中 敬 一

山梨県障害者スポーツ協会
会 長 奈 良 妙 子